

報道関係者各位

2024年4月8日

アットホーム株式会社

トレンド調査

家事と住まい探しの実態調査

最も嫌いな家事は「排水口の掃除」

4人に1人はごみの分別ルールを正しく理解していない

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区 代表取締役社長:鶴森 康史 以下、アットホーム)は、賃貸物件で一人暮らしをし、料理・洗濯・掃除を日常的に行っている18~40歳の男女を対象に、家事との向き合い方や住まいに求めること、家事の工夫に関する調査を実施いたしました。

トピックス

《家事に対する考え方・向き合い方》

- 住まいを選んだ際、家事のしやすさを意識したのは約3割
- 約7割が水回りの掃除を負担に感じる
- 最も嫌いな家事は「排水口の掃除」
- 4人に1人はごみの分別ルールを正しく理解していない

《住まいに求める条件・設備》

- 家事をする上でゆずれない設備1位「バス・トイレ別」
- 6割以上がコンビニまで「徒歩5分以内」が理想的

《家事の工夫》

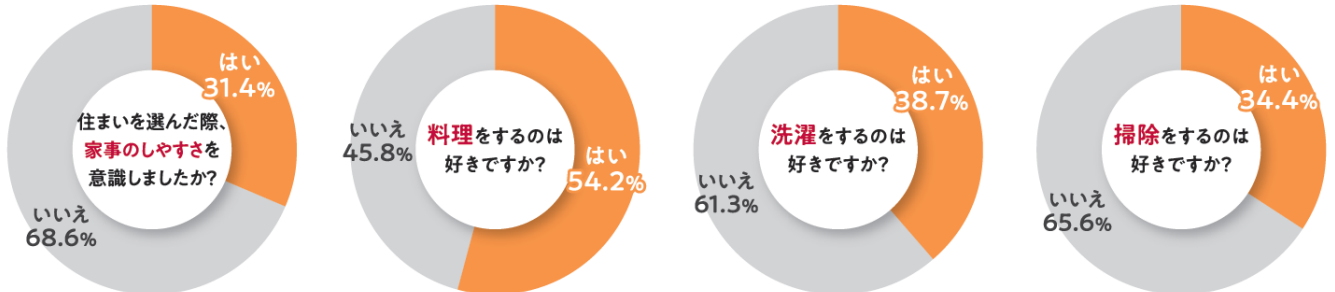
- キッチンでの工夫は空いているスペースを有効活用

調査結果

《家事に対する考え方・向き合い方》

■住まいを選んだ際、家事のしやすさを意識したのは約3割

住まいを選んだ際、家事のしやすさを意識したのは31.4%でした。また、半数以上の54.2%が「料理」を好きと回答しました。一方で「掃除」を好きと回答したのは34.4%でした。



■約7割が水回りの掃除を負担に感じる

さまざまな家事の中で、「トイレ掃除」が最も負担に感じる人が多く、「とても負担に感じる」「やや負担に感じる」を合わせて69.4%でした。さらに「風呂掃除」「排水口の掃除」と続き、水回りの掃除に対して負担を感じている人が多いようです。また、頻度が最も高いのは「洗い物・食器を片付ける」で、平均して週に5.8回でした。

- Q 下記の家事を週に何回程度していますか?
- Q 一回当たりどの程度時間を費やしていますか? (「していない」を除く/自由回答)
- Q 下記の家事をすることはあなたにとってどの程度負担に感じますか? (「していない」を除く)

家事の種類	負担の程度 (%)				平均		
	とても負担に感じる	やや負担に感じる	あまり負担に感じない	全く負担に感じない	回数/週	時間/回	
料理	献立を考える	16.2%	43.4%	27.6%	12.8%	4.0回/週	9.5分/1回 (していない:53名)
	買い出しに行く	13.4%	34.8%	37.9%	14.0%	2.6回/週	37.9分/1回 (していない:5名)
	料理をする	19.5%	39.1%	29.4%	12.0%	4.6回/週	32.7分/1回 (していない:8名)
洗濯	洗い物・食器を片付ける	21.8%	41.6%	26.5%	10.0%	5.8回/週	12.8分/1回 (していない:1名)
	洗濯物の色物を分ける・ネットに入れる・洗濯機を回す	13.2%	36.6%	35.3%	14.9%	3.2回/週	10.4分/1回 (していない:21名)
	洗濯物を干す・取り込む	15.9%	40.8%	30.6%	12.6%	3.3回/週	10.9分/1回 (していない:8名)
	洗濯物を畳む・洗濯物を片付ける	17.9%	40.9%	29.5%	11.6%	3.1回/週	10.3分/1回 (していない:17名)
アイロンをかける	22.3%	39.9%	28.4%	9.5%	0.7回/週	11.3分/1回 (していない:343名)	
掃除	トイレ掃除	23.4%	46.0%	22.3%	8.2%	1.6回/週	8.6分/1回 (していない:30名)
	風呂掃除	26.2%	41.8%	23.9%	8.1%	2.3回/週	9.9分/1回 (していない:44名)
	排水口の掃除	25.5%	42.2%	24.8%	7.4%	1.8回/週	8.1分/1回 (していない:48名)
	掃除機・モップをかける	18.9%	42.3%	28.9%	10.0%	2.1回/週	12.4分/1回 (していない:51名)
	生ごみの処理	18.3%	40.7%	29.6%	11.3%	2.7回/週	5.6分/1回 (していない:49名)
その他	家中のごみを集める・ごみ出し・ごみ袋を付け替える	9.9%	36.8%	36.4%	16.8%	2.7回/週	5.7分/1回 (していない:16名)
	ごみの分別	10.7%	35.0%	37.3%	17.1%	4.1回/週	6.9分/1回 (していない:22名)
	食品・日用品の在庫管理	12.2%	32.1%	39.3%	16.4%	2.2回/週	6.8分/1回 (していない:58名)
	郵便・配達物を受け取る	9.7%	26.0%	38.9%	25.4%	3.4回/週	3.5分/1回 (していない:18名)

■最も嫌いな家事は「排水口の掃除」

最も嫌いな家事を聞いたところ、一人暮らし歴に関わらず1位は「排水口の掃除」でした。汚れる前にこまめに掃除したり、便利グッズを買ったりして乗り越えているようです。また、2位は「トイレ掃除」で、水回りの掃除を嫌う人が多いことが分かりました。

Q 最も嫌いな家事はどれですか？

Q また、その家事を乗り越えるために普段どのように取り組んでいますか？（自由回答）

一人暮らし歴3年未満

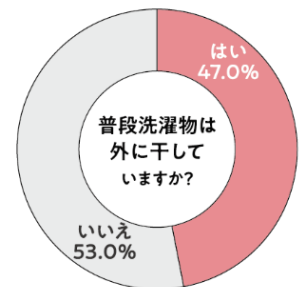
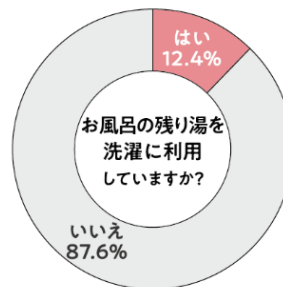
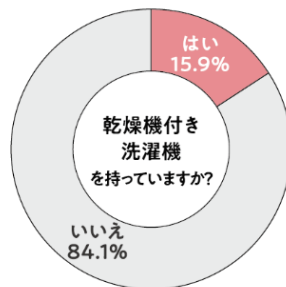
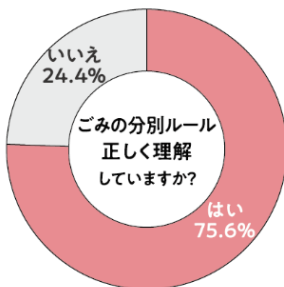
- 1位 排水口の掃除…20.3%**
- 汚くなるさらには掃除が嫌なので、汚れる前にこまめに掃除する
 - 好きな音楽を聴きながら掃除する
- 2位 トイレ掃除…12.3%**
- 掃除が終わったら気持ちよくなることを考えて掃除している
 - 流すだけできれいになる洗剤を使う
- 3位 洗い物・食器を片付ける…11.9%**
- 使った食器はすぐに洗うように心がけている
 - ご褒美を用意する
- 4位 献立を考える…9.3%**
- 料理アプリを活用する
- 5位 料理をする…8.5%**
- 包丁を使わないレシピを探す
 - つくり置きにして回数を減らす

一人暮らし歴3年以上

- 1位 排水口の掃除…19.6%**
- 曜日を決めてする
 - 時短になる便利グッズを買う
- 2位 トイレ掃除…16.1%**
- 家事代行サービスを依頼する
 - 習慣化する
- 3位 料理をする…11.0%**
- カット野菜や冷凍食材を取り入れる
 - 一回の調理で数日分もたせるようにする
- 4位 風呂掃除…9.4%**
- 日常ルーティンとしてあらかじめ予定を組んでするように意識付けしている
- 5位 洗い物・食器を片付ける…9.0%**
- あえまシンクが狭い物件にし、食事ごとに片付ける
 - 丁寧に行うことで達成感を生み出す

■4人に1人はごみの分別ルールを正しく理解していない

ごみの分別ルールを正しく理解していないと回答したのは24.4%で、4人に1人は正しく理解できていないことが分かりました。また、洗濯物は半数以上が普段外に干していないという結果になりました。

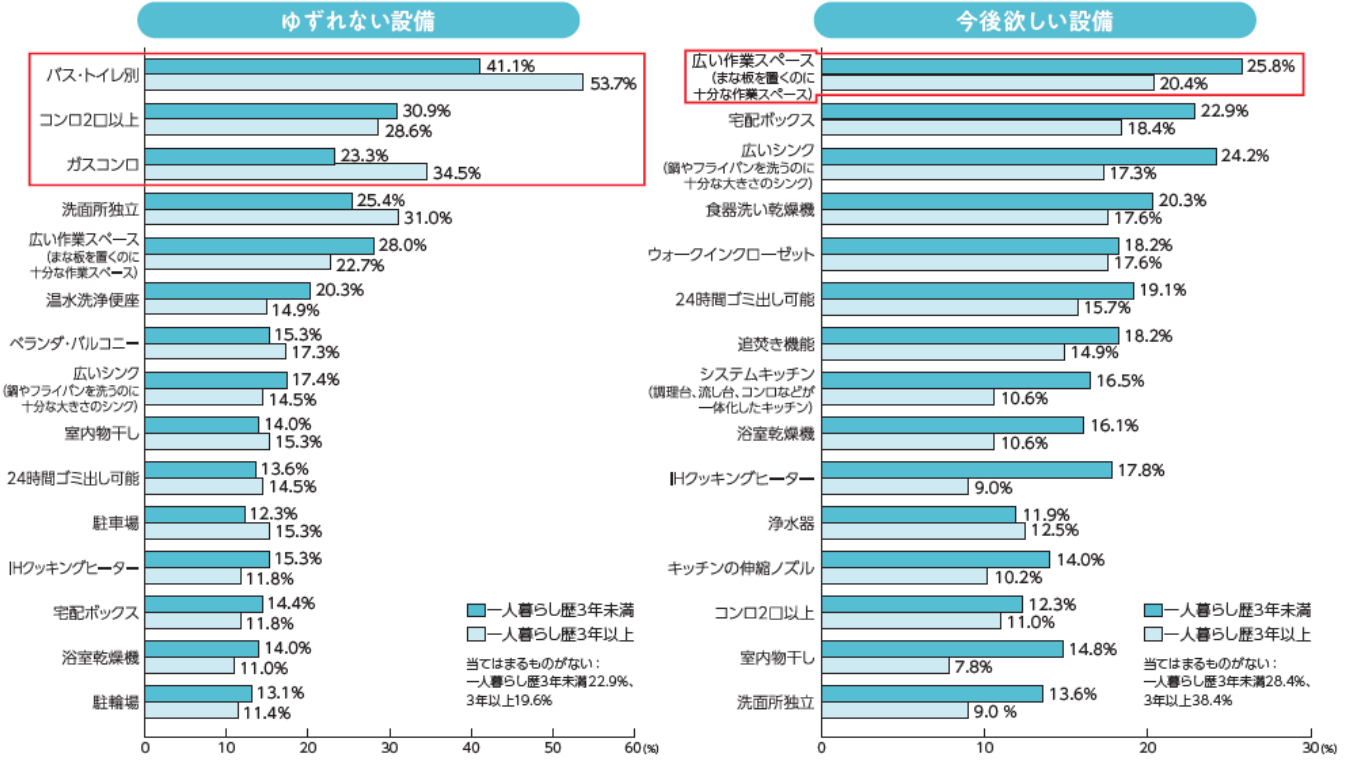


《住まいに求める条件・設備》

■家事をする上でゆずれない設備 1位「バス・トイレ別」

家事をする上でゆずれない設備について、一人暮らし歴に関わらず「バス・トイレ別」が1位でした。次いで一人暮らし歴3年未満は「コンロ2口以上」、3年以上は「ガスコンロ」でした。さらに、今後欲しい設備は一人暮らし歴に関わらず「広い作業スペース(まな板を置くのに十分な作業スペース)」が1位でした。

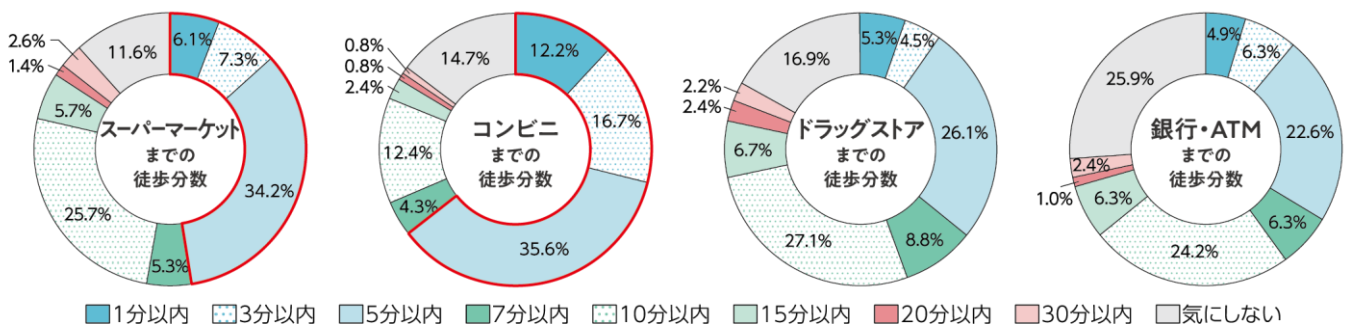
Q 家事をする上で、ゆずれない設備・今後欲しい設備はどれですか？(複数回答/上位15項目)



■6割以上がコンビニまでは「徒歩5分以内」が理想的

周辺環境については、64.5%がコンビニまで「徒歩5分以内」が理想的と回答しました。また、スーパーマーケットについては「5分以内」が理想的と回答したのは47.6%で、家事をするにあたりこれらの施設に近いことが求められているようです。

Q 下記の施設までの理想的な距離はどの程度ですか？

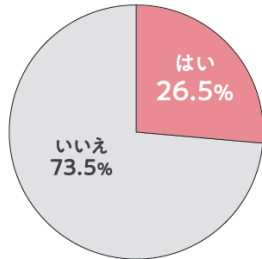


《家事の工夫》

■キッチンでの工夫は空いているスペースを有効活用

「一口コンロ」を使っている方に活用の工夫を聞いたところ、「電子レンジと併用する」「つくり置きする」といった回答が上がりました。さらに、キッチンでは「使っていないコンロの上にカバーを置いて一時的に作業台にする」などして限られたスペースを有効活用しているようです。

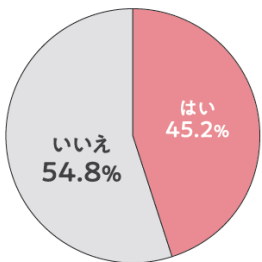
Q 現在の住まいは「一口コンロ」ですか？



一口コンロの人に聞いた活用の工夫

- 電子レンジと併用する(一人暮らし歴:1年)
- 鍋一つ、またはフライパン一つでできる料理にする(一人暮らし歴:8年)
- 仕切りがあるフライパンを使い同時調理する(一人暮らし歴:2年)
- つくり置きする(一人暮らし歴:1年)

Q キッチンに十分な作業スペースはありますか？



キッチンに十分な作業スペースがない人に聞いた活用の工夫

- 電子レンジの上のスペースや、洗濯機のふたを閉めてその上に食材を置いたりして、空いているスペースを活用している(一人暮らし歴:2年)
- 使っていないコンロの上にカバーを置いて一時的に作業台にする(一人暮らし歴:2年)
- 調理器具が少なく済むように、汚れが軽くなるものから順番に作業している(一人暮らし歴:13年)
- キッチンの横にホームセンターで購入した台を用意して、置ききれないものはそこに置きながら作業する(一人暮らし歴:8年)

※コンロや電気機器類は必ずメーカーが提供する説明書に従ってご使用ください。

調査概要

■調査対象／賃貸物件で一人暮らしをし、料理・洗濯・掃除を日常的に行っている 18～40 歳の男女 491 名

 男性 171名  女性 320名

全体 491名

■調査方法／インターネットによるアンケート調査

■調査期間／2024年1月15日(月)～1月17日(水)

※小数第2位を四捨五入しているため、合計100%にならない場合があります。

<調査結果について>

アットホームでは本調査をはじめ、賃貸物件に住む人や一戸建て・マンションを購入した人などに住まいに関する調査を定期的に行っています。この他に「Z世代の住まい観」や「住まい探しで見落としがちな物件情報ランキング」など不動産業界のトレンドに合わせた調査も実施しています。過去の調査結果など詳細につきましては、ぜひお問い合わせください。

<調査に関するお問合せ>

アットホーム株式会社 広報・調査担当 佐々木・西嶋・清水

TEL:03-3580-7504 / E-mail:contact@athome.co.jp

会社概要

- 会社名 : アットホーム株式会社
- 創業 : 1967年12月
- 資本金 : 1億円
- 年商 : 311億7100万円(2022年6月～2023年5月)
- 従業員数 : 1,714名(2024年3月末現在)
- 代表者名 : 代表取締役社長 鶴森 康史
- 本社所在地 : 東京都大田区西六郷 4-34-12
- 事業内容 : ●不動産会社間情報流通サービス
 - ・ファクトシート・リスティング・サービス(図面配布サービス)
 - ・ATBB(不動産業務総合支援サイト)
 - ・官公庁等の物件情報提供サービス●消費者向け不動産情報サービス
 - ・「不動産情報サイト アットホーム」
 - ・「お部屋探しアプリ アットホームであった！」など●不動産業務支援サービス
 - ・「ホームページ作成ツール」など、ホームページ運営支援
 - ・「不動産データプロ」「地盤情報レポート」など、不動産調査支援
 - ・「VR内見・パノラマ」「おすすめコメント」など、集客支援
 - ・「賃貸管理システム」「スマート申込」「スマート物確」など、業務支援
 - ・「セミナー・研修会」など、知識習得支援
 - ・集客、店舗・物件プロモーションツールなど、不動産業務用ツール
- 加盟・利用不動産店数 : 61,396店(2024年3月1日現在)
- 会社案内 : <https://athome-inc.jp/>

【本件に関する報道関係者さまからのお問合せ先】
アットホーム株式会社 PR事務局 担当: 田中・山元
TEL: 03-5413-2411 E-mail: athome@bil.jp

【リリース内容に関するお問合せ先】
アットホーム株式会社 マーケティングコミュニケーション部 広報担当: 佐々木・西嶋・清水
TEL: 03-3580-7504 E-mail: contact@athome.co.jp